

現代から見つめ直す

実験工房、アンフォルメル、具体、ルポルターージュ絵画
etc.



Japanese Art of the 1950s:
Starting Point after the War



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館



1950年代の日本美術 ——戦後の出発点



2017年
1月28日|土|—3月26日|日|

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

開館時間：午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：月曜日(3月20日は開館)

主催：神奈川県立近代美術館

観覧料：

一般1200円(1100円)

20歳未満・学生1050円(950円)

65歳以上600円

高校生100円

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方
(および介助者原則1名)は無料です。
その他の割引につきましてはお問い合わせ
ください。

* ファミリー・コミュニケーションの日：
毎月第1日曜日[今回は2月5日、3月5日]は、
18歳未満のお子様連れのご家族は、割
引料金(65歳以上の方を除く)でご覧い
ただけます。





⑧



⑨



⑩



⑪

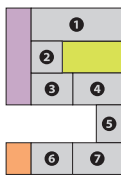


⑫

Japanese Art of the 1950s: Starting Point after the War 1950年代の日本美術 ——戦後の出発点

戦後5年を経た1950(昭和25)年から1960年に至るまでの10年間は、社会や政治における急激な変化の時代であると同時に、美術の新しい局面が次々に拓かれた重要な時代でもありました。銅版画<初年兵哀歌>シリーズで知られる浜田知明や、不条理な社会事件を絵画で追及した山下菊二、ジャンルを超えて自由な表現を求めた「実験工房」、関西を拠点に先鋭的な活動を行った「具体美術協会」の活動もこの時期に始まりました。神奈川県立近代美術館が日本初の公立の近代美術館として開館したのも1951年でした。

本展では、多様化していく表現形式や、復興とともに変化を遂げる社会と美術の関わりを、半具象やアンフォルメルなど、この時期に特徴的な絵画表現の展開とともに再検証します。絵画、彫刻、版画に加え、具体美術協会の記録映像(1957, 58年/大阪新美術館建設準備室蔵)、実験工房の「オートスライド」(1953年、個人蔵)、映画『銀輪』(1956年/東京国立近代美術館フィルムセンター蔵)など貴重な映像を含む約100点を展示し、戦後の傷のまだいぬ中において、新たな芸術を生み出そうとした1950年代の美術家たちの動向を、現代に生きる我々の眼で見つめ直します。



【表面】① ジョルジュ・マチウ《豊臣秀吉》1957年 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2016 C1234、② 毛利武士郎《手の中の眼》1955年、③ 金山康喜《静物(コーヒーポットのある静物)》1954年、④ 北代省三《モビール・オブジェ(回転する面による構成)》1953年 東京国立近代美術館蔵(撮影:三浦和人)、⑤ 浜田知明《初年兵哀歌(歩哨)》1954年、⑥ 山口勝弘《フィトリヌ No.47(完全分析方法による風景画)》1955年 東京国立近代美術館蔵、⑦ 山下菊二《あけぼの村物語》1953年 東京国立近代美術館蔵
【裏面】⑧ 構成:斎藤義重、撮影:大辻清司《APNのための構成》1953年、⑨ 銀輪《クレーンと人》1954年 横須賀美術館蔵、⑩ 映画『銀輪』(監督:松本俊夫、製作:新理研映画)1956年 東京国立近代美術館フィルムセンター蔵、⑪ 池田龍雄《仮面》1959年 横須賀美術館蔵、⑫ 山口長男《平面》1958年、⑬ 『今日の新人 1955年展』(ポスター)1955年、⑭ 田中岑《女の一生》1957年
*所蔵表記のない作品はすべて神奈川県立近代美術館蔵



【葉山館への交通案内】

電車・バス—JR横須賀線「逗子」駅(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11、12系統(海岸回り)」に乗りし「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要時間約20分)。
車—横浜横須賀道路逗子ICから逗葉新道経由で7.6km、または横須賀ICから県道27号横須賀葉山線経由で7.2km。

【葉山館駐車場のご案内】

営業時間:午前8時30分—午後6時(入庫は午後4時30分まで)
駐車料金(1時間/追加は30分毎に加算):普通車400円、バス1200円
●「1950年代展」観覧券をお持ちの方は1時間無料です。
●レストランやショップで2000円以上ご利用頂いた方は1時間無料です(併用で最大2時間無料)。
●貸切バス(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。



⑬



⑭

関連企画

- **オープニング・イベント 1月28日(土)**
① 記念講演会「私の50年代、そして友人たちのこと」(仮題)
講師:池田龍雄氏(アーティスト) 午後1時30分-3時
会場:神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
*申込不要(当日先着70名)、無料
② 巻上公一氏(音楽家)によるパフォーマンス 午後4時-5時
会場:神奈川県立近代美術館 葉山 展示室
*申込不要、無料(ただし「1950年代展」の当日観覧券が必要です)。
● **ワークショップ**
①「音とかたち 電子音楽を聴いて図形楽譜をかいてみよう」
講師:檜垣智也氏(作曲家・アコースティックモニウム奏者)
日時:3月25日(土) 午後1時30分-3時30分
*要申込(定員20名)
②「モビールをつくる」2月5日(日) 午後1時-4時
「フォトグラムをつくる」2月12日(日) 午後1時-3時
「土のねんどで描く」2月25日(土) 午後1時-3時
*要申込(定員各15名)
● **壁画《女の一生》葉山移設記念イベント**
旧鎌倉館から葉山館に移設された田中岑の壁画《女の一生》について、記録映像上映と修復担当芸員 伊藤由美によるトークを行います。
日時:2月4日(土) 午後2時-3時
会場:神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
*申込不要(当日先着70名)、無料
● **学芸員によるギャラリー・トーク**
日時:2月11日(土・祝)、3月4日(土) 各日午後2時-2時30分
*申込不要、無料(ただし「1950年代展」の当日観覧券が必要です)。

同時開催

コレクション展3 反映の宇宙 特集:上田薫

神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel.046-875-2800
http://www.moma.pref.kanagawa.jp
公式ツイッターアカウント@KanagawaMoMA

